

平成26年度上半期
業 務 の ご 報 告
ミニディスクロージャー誌



鳥取中央農業協同組合

は じ め に

日頃より、J A鳥取中央の各事業におきまして格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
このたび、情報開示を通じて経営の透明性を高めるため、平成 26 年度上半期（7 月末）の経営状況等をまとめたミニディスクロージャー誌を作成いたしました。当 J A に対するご理解を深めていただければ幸いに存じます。

今後とも、皆様に信頼される J A として努力して参りますので、一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

J A 鳥取中央の概況

◇設 立	平成 10 年 2 月
◇本所所在地	鳥取県倉吉市越殿町 1409 番地
◇出 資 金	4,086 百万円
◇総 資 産	170,811 百万円
◇単体自己資本比率	14.76%（推計値）
◇組 合 員 数	23,189 名 （うち正組合員 12,997 名） （うち准組合員 10,192 名）
◇役 員 数	理事 32 名 監事 6 名
◇職 員 数	668 名（うち正職員 417 名）
◇本所・支所・出張所・営農センター数	本所 支所 13 支所 出張所 8 出張所 営農センター 4 営農センター

（平成 26 年 7 月 31 日現在）

目 次

1. 経営理念	1
2. 地域貢献に関する取り組み	1
3. 事業の概況	2
4. リスク管理の状況	4
5. 自己資本の状況	4
6. 主な事業の内容	5
7. 店舗等のご案内	13

1. 経営理念

＜基本方針＞

協同の意識を高め、参加と連帯を強化することにより、安全・安心な食料の生産、豊かで元気な農業の実現と組合員・地域の人々の信頼と期待に応える健全なJAづくりを目指し、人・社会・自然の共生を大切にしたい安心して暮らせる豊かな地域社会づくりに貢献します。

＜重点実施要項＞

- ① 教育・広報・情報・文化活動による協同組合運動の強化と組織基盤づくり
- ② 地域農業振興と農業所得向上を目指して（人づくり・産地づくり）
- ③ 経営・財務の健全性・経営基盤の確立
- ④ コンプライアンス態勢強化
- ⑤ 役職員の意識の向上・信頼される職員づくり

2. 地域貢献に関する取り組み

文化的・社会的貢献に関する事項

○あぐりキッズスクール

未来を担う子どもたちに農業体験を通して「農業の大切さ」「食べることの大切さ」「いのちの大切さ」を伝えるため、各種関係団体と連携をはかり、農業体験学習に取り組んでいます。活動を通して、地域の特産物、歴史、文化にふれ合いながら、故郷を愛する心を育み、子どもも大人もいきいきと輝く社会の構築を目指し、毎月多彩なカリキュラムを実践しています。また、親子で参加できる「親子参加スクール」を実施しています。

○学校給食への食材提供

安全・安心な食材の提供と、県内産農産物使用率の向上に努めています。

○いきいき農業塾

家庭菜園も含め農産物直売所の出荷者・新規（帰農）就農者へ営農技術支援として開催しています。

○ふれあい農園の開設

収穫体験など、広く農業へ参画していただいています。

○子育て支援サポート

1歳までのお子様をお持ちの保護者と妊婦さんを対象に「キッズ倶楽部」を立ち上げ、「ベビーマッサージ教室」、「ベビーサイン教室」等、子育てセミナーを開催しています。

○JA鳥取中央杯学童軟式野球大会・JA共済むてきカップ学童軟式野球鳥取県大会

次世代を担う子ども達の健全な発育と協同心を育む支援活動として、倉吉市・東伯郡の小学校スポーツ少年団を対象に「JA鳥取中央杯学童軟式野球大会」（19チーム参加）、及び「JA共済むてきカップ学童軟式野球鳥取県大会」を開催しました。

○年金宅配サービス

○ローン相談会

○交通安全書道・ポスターコンクール（小中学生対象）

○胃・女性疾病集団検診

利用者ネットワーク化への取り組み

○年金友の会

年金振込を頂いている方を会員として組織しています。旅行・グラウンドゴルフ・ゲートボール・研修会など数多くの活動を通して会員の拡大と組織育成に努めています。

○助け合い組織「コスモスの会」

訪問介護資格をもつ会員で組織し、管内の各地域においてミニデイサービスやボランティア活動を行っています。

○J A女性会

J A女性会を中心として、各組織・団体と連携し、介護施設利用者との交流及び福祉活動を実践しています。

○リスター倶楽部

55 歳以上の組合員・共済加入者の皆様の健康保持並びに増進を図るため、集団保養を通じてストレスの解消とレクリエーションを楽しむ会を実施しています。

○ミセス倶楽部

J A女性会会員を対象に女性の健康管理活動や軽スポーツを楽しむ会を実施しています。

情報提供活動

○ホームページによる情報提供。

○組合員の結集力と理解を深めるための情報誌「ドリームちゅうおう」を年8回、また組合員をはじめ地域住民へのJ A情報発信として「中部農業情報誌ドリームちゅうおう」を年4回発行。

○J A共済の仕組内容・掛金試算、及び契約者のフォルダー登録により既契約内容照会をインターネットにて情報提供。

3. 事業の概況

(1) 主な事業実績の推移

(単位：百万円)

項 目	平成 26 年 7 月末	平成 26 年 1 月末	平成 25 年 7 月末
貯金残高	147,678	149,633	146,650
貸出金残高	35,116	34,185	35,485
有価証券残高	7,098	7,827	8,887
長期共済保有高	640,885	659,668	671,765
短期共済新契約掛金	808	1,385	734
購買品供給高	2,929	4,625	2,801
販売品販売高	7,795	16,096	7,674

(2) 収益の推移

(単位：百万円)

項 目	平成 26 年 7 月末	平成 26 年 1 月末	平成 25 年 7 月末
経常収益（事業収益）	5,945	11,218	5,889
信用事業収益	829	1,616	800
共済事業収益	628	1,276	673
購買事業収益	2,961	4,741	2,839
販売事業収益	327	715	333
その他事業収益	1,200	2,870	1,244
経常利益	20	257	△41
当期剰余金	23	129	△67

(注) 1. 経常収益は各事業収益の合計額を表しています。
2. 当期剰余金は、銀行等の当期利益に相当するものです。

(3) 貸借対照表 (平成 26 年 7 月 31 日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
1. 信用事業資産	139,165,532	1. 信用事業負債	148,269,557
(1) 現金	861,977	(1) 貯金	147,677,790
(2) 預金	96,262,623	(2) 借入金	159,801
(3) 有価証券	7,098,434	(3) その他信用事業負債	431,966
(4) 貸出金	35,116,014	2. 共済事業負債	790,441
(5) その他信用事業資産	284,030	3. 経済事業負債	2,335,759
(6) 信用事業貸倒引当金	△457,546	4. 設備借入金	2,615,577
2. 共済事業資産	34,551	5. 雑負債	1,596,268
3. 経済事業資産	4,936,407	6. 諸引当金	1,903,444
4. 雑資産	1,208,220	7. 繰延税金負債	2,200,554
5. 長期前払費用	36,877	負債の部合計	159,711,599
6. その他の貸倒引当金	△3,485	(純 資 産 の 部)	
7. 固定資産	18,971,016	1. 組合員資本	6,767,083
(1) 土地	11,814,902	(1) 出資金	4,085,715
(2) 減価償却資産	7,130,001	(2) 資本準備金	11,390
(3) 建設仮勘定	9,008	(3) 利益剰余金	2,707,420
(4) 無形固定資産	17,106	利益準備金	2,214,192
8. 外部出資	4,583,955	特別積立金	229,150
9. 繰延税金資産	138,731	その他利益剰余金	264,078
10. その他資金運用勘定	1,738,707	(うち当期剰余金)	(22,842)
11. 特別会計勘定	804	(4) 処分未済持分	△37,442
		2. 評価・換算差額等	4,332,634
		純資産の部合計	11,099,717
資産の部合計	170,811,316	負債・純資産の部合計	170,811,316

(4) 損益計算書 (平成 26 年 2 月 1 日から平成 26 年 7 月 31 日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
1. 事業総利益	1,923,480	2. 事業管理費	1,966,476
信用事業総利益	634,708	事業利益	△42,996
(1) 信用事業収益	829,019	3. 事業外収益	173,933
(2) 信用事業費用	194,311	4. 事業外費用	110,969
共済事業総利益	565,894	経常利益	19,968
(1) 共済事業収益	627,920	5. 特別利益	118,923
(2) 共済事業費用	62,025	6. 特別損失	116,049
購買事業総利益	217,712	税引前当期利益	22,842
(1) 購買事業収益	2,961,451	法人税・住民税及び事業税	—
(2) 購買事業費用	2,743,739	過年度法人税・住民税及び事業税	—
販売事業総利益	219,331	法人税等調整額	—
(1) 販売事業収益	326,796	法人税等合計	—
(2) 販売事業費用	107,465	当期剰余金	22,842
農業倉庫事業総利益	7,628	繰越剰余金	37,694
加工事業総利益	4,943	食農教育積立金目的取崩額	—
利用事業総利益	179,051	土地再評価差額金取崩額	—
その他事業総利益	120,860		
特別会計事業総利益	25,790	当期未処分剰余金	60,536
指導事業収支差額	△52,436		

4. リスク管理の状況

(単位：百万円)

区 分	平成 26 年 7 月末	平成 26 年 1 月末	増 減
破綻先債権額	125	125	0
延滞債権額	961	1,059	△98
3 ヶ月以上延滞債権額	14	15	△1
貸出条件緩和債権額	93	95	△2
合 計	1,193	1,294	△101

(注) 1. 破綻先債権

元本又は利息の支払の遅延が相当期間継続していることその他の事由により元本又は利息の取り立て、又は弁済の見込みがないものとして未収利息を計上しなかった貸出金をいいます。

2. 延滞債権

未収利息不計上貸出金であって、破綻先債権及び債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として利息の支払を猶予したもの以外の貸出金をいいます。

3. 3 ヶ月以上延滞債権

元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3 ヶ月以上延滞している貸出金で、破綻先債権及び延滞債権に該当しないものをいいます。

4. 貸出条件緩和債権

債務者の再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取り決めを行った貸出金で、破綻先債権、延滞債権及び3 ヶ月以上延滞債権に該当しないものをいいます。

5. 自己資本の状況

◇自己資本比率の状況

当組合では、多様化するリスクに対応するとともに、組合員や利用者のニーズに応えるため、財務基盤の強化を経営の重要課題として取り組んでいます。

内部留保に努めるとともに、不良債権処理及び業務の効率化等に取り組んだ結果、平成 26 年 1 月末における自己資本比率は、14.89%となりました。

自己資本比率（単体）

平成 26 年 7 月末（推計値）	平成 26 年 1 月末
14.76%程度	14.89%

(注) 7 月末の単体自己資本比率（推計値）は、平成 26 年 1 月末の自己資本額（うち出資金のみ平成 26 年 7 月末の額を使用）・オペレーショナル・リスク相当額、及び7 月末の信用リスク・アセット額（推計値）に基づき算出しており、また、7 月末の信用リスク・アセット額（推計値）の算出にあたっては、一部の項目については平成 26 年 1 月末の額（データ）を使用しているため参考としてください。

6. 主な事業の内容

<信用事業>

JAの信用事業は、貯金、融資、為替などいわゆる金融業務といわれる内容の業務を行っています。

この信用事業は、JA・信連・農林中金という三段階の組織が有機的に結び付き、JA系統金融として大きな力を発揮しています。

(1) 貯金業務

組合員はもちろん、地域住民のみなさまや事業主のみなさまからの貯金をお預かりしています。

普通貯金、当座貯金、スーパー定期、期日指定定期、定期積金、総合口座など各種貯金を目的・期間・金額にあわせてご利用いただいております。

種 類		しくみと特色	期 間 ほか	お預け入れ金額
総 合 口 座		「貯める」「受け取る」「支払う」「借りる」機能を備えた便利な口座です。 利息は、半年ごと(3月、9月の第2日曜日の前日までを翌々日)に元加します。	出し入れ自由	1 円 以 上
普 通 貯 金		日常のお出し入れ、公共料金の自動支払、給与・年金等の自動受取りなど、家計簿がわりにご利用いただけます。 利息は半年ごとに元加します。	出し入れ自由	1 円 以 上
定 期 貯 金	期日指定定期	1年複利計算で利回りの有利な貯金です。 お預け入れ期間は、最長3年。 1年据え置き後ならいつでもご指定の日にお引き出しでき、また一部お引き出しもできます。	最 長 3 年 (据置期間1年)	1,000 円 以 上 300 万円 未 満
	スーパー定期	市場金利を参考に金利が決定される自由金利で高利回りの定期貯金です。 3年以上のものは、半年複利計算となりますが、個人に限定されます。(法人は1年)	1ヵ月、3ヵ月、 6ヵ月、1年、 2年、3年、4年、 5年の定型方式 1ヵ月超5年未満 の期日指定方式	1,000 円 以 上 300 万円 未 満 (スーパー定期) 300 万円 以 上 1,000 万円 未 満 (スーパー定期 300)
	大口定期	自由金利の定期貯金で大口資金の運用にご利用下さい。	スーパー定期と同じ期間設定です。	1,000 万円 以 上
	変動金利定期	お預け入れの定期貯金の金利が、金利情勢に合わせて6ヵ月毎に変動する定期貯金です。半年複利計算。	3年の定型方式	1 円 以 上
貯 蓄 貯 金		お引き出し自由。しかも普通貯金よりも有利に運用できる貯金です。 お預け入れの残高に応じて適用利率が段階的に高くなります。(10 万円未満、10 万円以上、30 万円以上、100 万円以上) 利息は年2回元加します。	出し入れ自由	1 円 以 上
当 座 貯 金		取引のご決済に小切手や手形をご利用いただくための貯金です。	出し入れ自由	1 円 以 上
通 知 貯 金		まとまったお金を、1週間以上お預け入れいただく貯金です。	7 日 以 上	10,000 円 以 上
積 立 式 定 期 貯 金		入金方法は自動振替と窓口扱いがある積立タイプの期日指定定期です。	12 ヶ月 ～ 5年	1,000 円 以 上
定 期 積 金		毎月一定額の積立で、着実に資金づくりができます。ボーナス併用もできます。	6ヵ月 ～ 10 年	1回掛金 1,000 円 以 上

(2) 貸出業務

組合員への融資をはじめ、地域住民のみなさまの暮らしや、農業者・事業者のみなさまの事業に必要な資金をご融資しています。また、地方公共団体、農業関連産業などへもご融資し、地域経済の質的向上・発展に貢献しています。さらに、株式会社日本政策金融公庫等の融資の申込みのお取り次ぎもしています。

① ローンのご案内

種 類	し く み と 特 色	ご 融 資 金 額
マイカーローン (協会型・信販型)	ミニバイクから免許取得費用まで自動車購入等に必要な一切の資金です。	協会型 500 万円以内 信販型 500 万円以内
カードローン (協会型)	最高 50 万円(20 万円)まで、繰り返し何回でもご利用いただけます。	極 度 額 50 万円又は 20 万円
ワイドカードローン (協会型)	最高 300 万円まで、繰り返し何回でもご利用いただけます。	極度額 300 万円
JA住宅ローン (協会型)	住宅の新築・購入・増改築・土地購入資金です。	5,000 万円以内
リフォームローンⅠ型 (協会型)	住宅の増改築・改装・補修・関連設備資金です。 JA住宅ローンをご利用の方または新規借入の方がご利用いただけます。	1,000 万円以内
リフォームローンⅡ型 (協会型)	住宅の増改築・改装・補修・関連設備資金です。 他金融機関の住宅ローンをご利用の方、リフォームローンⅠ型の対象とならない方がご利用いただけます。 住宅ローンご利用の実績が3年以上の方が対象の資金です。	500 万円以内
教育ローン (協会型・信販型)	ご子弟の入学金、授業料、アパート代などの教育資金です。	協会型 500 万円以内 信販型 500 万円以内
フリーローン (協会型)	組合員が必要とする一切の生活資金です。	300 万円以内
フリーローン (信販型)	事業資金を除く一切の生活資金です。	300 万円以内
賃貸住宅ローン (協会型)	マンション・アパートの建設、増改築の資金です。(正組合員に限ります)	3億円以内
賃貸住宅リフォームローン (協会型)	マンション・アパートの増改築・改装・補修資金です。 他金融機関からの借換資金としてもご利用いただけます。	1,000 万円以内
営農ローン (協会型・担保型)	組合員の農業経営等の決済に貸越資金としてご利用いただけます。	協会型無担保 300 万円以内 協会型有担保 1,000 万円以内

(注) 信販型は、組合員以外の方もご利用いただけます。

② 一般資金のご案内

種 類	し く み と 特 色	ご 融 資 金 額
共済積立金担保貸出	JAの長期共済に加入されている方が、共済証書を担保としてご利用いただけます。	解約返戻金の 80%以内
農業用建物、農機具、貨物自動車購入資金(農機ローン)	農業近代化資金の融資対象にならない組合員に対する農業機械等導入資金です。	契約額以内(農業用建物は上限 1,800 万円まで)

③ 制度資金(農業関連資金)のご案内

種 類	内 容
農業近代化資金	経営の近代化を図るために必要な資金を、国及び県の助成(利子補給)により、低利で融資します。
農業経営改善促進資金 (スーパーS)	認定農業者の方の農業経営に必要な資金としてご利用いただけます。 (極度方式)

このほかにも、農業関連資金、生活関連資金等ご用意しております。

(3) 為替業務

全国のJA・県信連・農林中金の店舗をはじめ、全国の銀行や信用金庫などの各店舗と為替網で結び、当JAの窓口を通して全国の金融機関に送金や手形・小切手等の取り立てが安全・確実・迅速にできる内国為替をお取り扱いしています。

(4) 各種サービスのご案内

種 類	サ ー ビ ス の 内 容
キャッシュカード	全国のJAのほか、全国キャッシュカードサービス(MICS)により、銀行、信用金庫、信用組合などのCD・ATMでご利用いただけます。平成25年11月18日より、JAバンクのキャッシュカードによる全国のコンビニATM ローソン・ファミリーマート・ポプラ での提携を開始。手数料無料で「お引き出し」、「お預け入れ」、「残高照会」のご利用ができます。 ただし、他行での入金はできません。(セブン銀行、郵貯を除く)
J A カード	サインひとつで、国内、海外の百貨店、有名店、専門店などでお買い物ができます。また、現金が必要なときは全国のJAの現金自動支払機でキャッシングがご利用できます。
自動支払サービス	公共料金(電気・電話・ガス・水道・NHK受信料)のほか地方税、クレジットの利用代金、学費、ローン返済の代金決済をご指定の貯金口座から自動的にお支払いいたします。
年金・給与等振込サービス	各種年金、給与、子ども手当等がご指定の貯金口座に自動的に振込まれます。
インターネットバンキング	インターネットへのアクセスにより、ご利用口座の残高・入出金明細照会、ご利用口座からの振込・振替がご利用いただけます。
国債の窓口販売	個人向け国債、長期利付国債、中期利付国債の窓口販売を行っています。
投資信託の窓口販売	MMF、JA日本債券ファンド、農中日経225オープン、JATOPIXオープン、農中日本株オープン、JA日本株式ファンド・農中US債券オープン、JA海外債券ファンド、JA資産設計ファンド、JA海外株式ファンド、ゴールドマン・サックス世界資産配分オープン、モルガン・スタンレー米ドルMMF、日本好配当株オープン、ダイワ・グローバル REIT オープン、DIAM 世界好配当株オープン、全世界株式債券ファンド等の販売を行っています。

(5) 手数料のご案内

為替手数料・振込手数料一覧表

為替振込手数料（1件につき）

振込の種類		金額の区分	新手数料(円)
他JA宛(電信・文書)		1万円未満	108
		1万円以上3万円未満	216
		3万円以上	432
他金融機関宛(電 信)		1万円未満	432
		1万円以上3万円未満	540
		3万円以上	756
ATM利用	他JA宛	3万円未満	108
		3万円以上	324
	他金融機関宛	3万円未満	432
		3万円以上	648
	時間外(午後6時以降及び土日祝祭日)		+108
他金融機関宛(文 書)		1万円未満	324
		1万円以上3万円未満	432
		3万円以上	648
ネットバンク利用	当JA宛	1万円未満	無 料
		1万円以上3万円未満	無 料
		3万円以上	無 料
	県内JA宛	1万円未満	54
		1万円以上3万円未満	108
		3万円以上	324
	県外JA宛	1万円未満	54
		1万円以上3万円未満	108
		3万円以上	324
	他金融機関宛	1万円未満	216
		1万円以上3万円未満	324
		3万円以上	432
	時間外(午後6時以降及び土日祝祭日)		+108

代金取立等手数料(1件又は1通につき)

代金取立等の種類	新手数料(円)	
	普通扱い	至急扱い
当JA本支所宛	(432)	
他JA宛	432	
他金融機関宛	648	864
振込組戻料	648	
不渡手形返却料	648	
取立手形組戻料	648	

振込手数料

種 類	金額の区分	新手数料(円)
JA本支所宛(現金・振替扱い)		* (216)
他金融機関宛	3万円未満	540
	3万円以上	756

*受取書を希望され、発行する場合にいただきます。

各種手数料一覧表

(1)再発行手数料

種 類	内 容	手 数 料
通 帳 類 (証 書)	1冊あたり (1 枚あたり)	540 円
キャッシュカード(磁気)	1枚あたり	540 円
キャッシュカード(IC)	1枚あたり	1,080 円
一体型ICカード	1枚あたり	648 円
当座性小切手帳	1冊あたり	540 円

(2)証明書発行手数料

種 類	内 容	手 数 料
残高証明書	1通あたり	216 円

(3)国債窓口販売業務

種 類	内 容	手 数 料
国債口座管理手数料		無 料

(4)個人情報開示

種 類	内 容	手 数 料
取引履歴照会	1件あたり	実 費

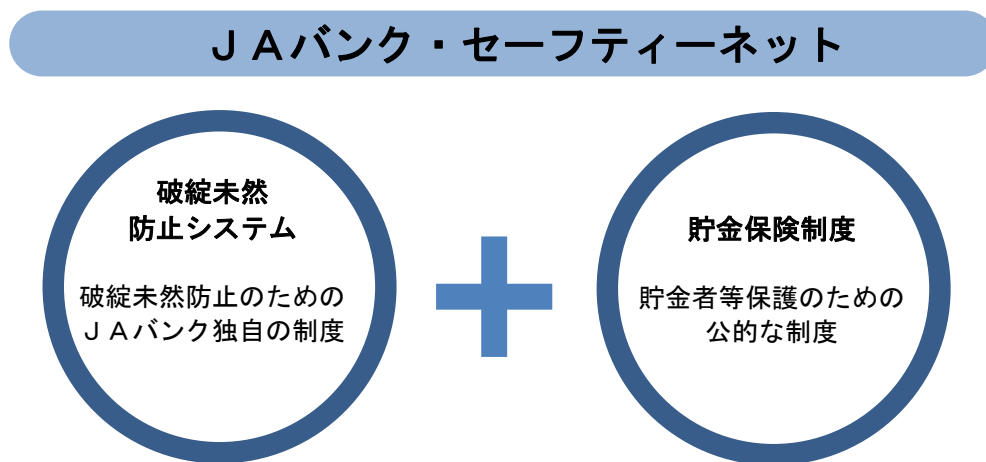
(5)両替手数料

種 類	内 容	手 数 料
紙幣・硬貨の合計枚数	1枚 ～ 49 枚	無 料
	50 枚 ～ 100 枚	108 円
	101 枚 ～ 500 枚	216 円
	501 枚 ～ 1000 枚	324 円
	1001 枚 ～ 2000 枚	648 円
	2001 枚以上は1000 枚ごとに	324 円加算

系統セーフティーネット（貯金者保護の取り組み）

J Aバンクには、「J Aバンク・セーフティーネット」があります。

J Aバンクでは、「破綻未然防止システム」と「貯金保険制度」により「J Aバンク・セーフティーネット」を構築しています。これにより、組合員・利用者の皆さまにより一層の安心を届けています。



破綻未然防止システム

J Aバンクの健全性を確保し、J A等の経営破綻を未然に防止するための J Aバンク独自の制度です。具体的には、

- (1) 個々の J A等の経営状況についてチェック（モニタリング）を行い、問題点を早期に発見
- (2) 経営破綻に至らないよう、早め早めに経営改善等を実施
- (3) 全国の J Aバンクが拠出した「J Aバンク支援基金」等を活用し、個々の J Aの経営健全性維持のために必要な資本注入などの支援を行います。

貯金保険制度（農水産業協同組合貯金保険制度）

貯金保険制度とは、農水産業協同組合が貯金等の払出しができなくなった場合などに、貯金者等を保護し、また、資金決済の確保を図ることによって、信用秩序の維持に資することを目的とする制度です。

この制度は、銀行・信金・信組・労金等が加入する「預金保険制度」と同様の内容になっています。

○個人情報保護方針

鳥取中央農業協同組合（以下「当組合」といいます。）は、組合員・利用者等の皆様の個人情報を正しく取扱うことが当組合の事業活動の基本であり社会的責務であることを認識し、以下の方針を遵守することを誓約します。

1. 関連法令等の遵守

当組合は、個人情報を適正に取扱うために、個人情報の保護に関する法律（以下「法」といいます。）その他、個人情報保護に関する関係諸法令及び農林水産大臣をはじめ主務大臣のガイドライン等に定められた義務を誠実に遵守します。

個人情報とは、法第2条第1項に規定する、生存する個人に関する情報で、特定の個人を識別できるものをいい、以下も同様とします。

2. 利用目的

当組合は、利用目的をできる限り特定したうえ、あらかじめご本人の同意を得た場合及び法令により例外として扱われるべき場合を除き、その利用目的の達成に必要な範囲内でのみ個人情報を取扱います。

ご本人とは、個人情報によって識別される特定の個人をいい、以下同様とします。

利用目的は、法令により例外として扱われるべき場合を除き、あらかじめ公表するか、取得後速やかにご本人に通知し、又は公表します。ただし、ご本人から直接書面で取得する場合には、あらかじめ明示します。

3. 適正取得

当組合は、個人情報を取得する際、適正かつ適法な手段で取得いたします。

4. 安全管理措置

当組合は、取扱う個人データを利用目的の範囲内で正確・最新の内容に保つよう努め、また安全管理のために必要・適切な措置を講じ従業者及び委託先を適正に監督します。

個人データとは、法第2条第4項が規定する、個人情報データベース等（法第2条第2項）を構成する個人情報をいい、以下同様とします。

5. 第三者提供の制限

当組合は、法令により例外として扱われるべき場合を除き、あらかじめご本人の同意を得ることなく、個人データを第三者に提供しません。

6. 機微（センシティブ）情報の取り扱い

当組合は、ご本人の機微（センシティブ）情報（政治的見解、信教、労働組合への加盟、人種・民族、門地・本籍地、保健医療等に関する情報）については、法令等に基づく場合や業務遂行上必要な範囲においてご本人の同意をいただいた場合等を除き、取得・利用・第三者提供はいたしません。

7. 開示・訂正等

当組合は、保有個人データにつき、法令に基づきご本人からの開示、訂正等に応じます。保有個人データとは、法第2条第5項に規定するデータをいいます。

8. 苦情窓口

当組合は、取扱う個人情報につき、ご本人からの苦情に対し迅速かつ適切に取り組み、そのための内部体制の整備に努めます。

9. 継続的改善

当組合は、取扱う個人情報について、適正な内部監査を実施するなどして、本保護方針の継続的な改善に努めます。

○金融商品の勧誘方針

当組合は、金融商品の販売等の勧誘にあたっては、次の事項を遵守し、組合員・利用者の皆さまに対して適正な勧誘を行います。

1. 組合員・利用者の皆さまの資産運用の目的、知識、経験及び財産の状況を考慮のうえ、適切な金融商品の勧誘と情報の提供を行います。
2. 組合員・利用者の皆さまに対し、商品内容や該当商品のリスク内容など重要な事項を十分に理解していただくよう努めます。
3. 不確実な事項について断定的な判断を示したり、事実でない情報を提供するなど、組合員・利用者の皆さまの誤解を招くような説明は行いません。
4. 電話や訪問による勧誘は、組合員・利用者の皆さまのご都合に合わせて行うよう努めます。
5. 組合員・利用者の皆さまに対し、適切な勧誘が行えるよう役職員の研修の充実に努めます。

6. 販売・勧誘に関する組合員・利用者の皆さまからのご質問やご照会については、適切な対応に努めます。

＜共済事業＞

JA共済は、JAが行う地域密着型の総合事業の一環として、組合員・利用者の皆様の生命・傷害・家屋・財産を相互扶助によりトータルに保障しています。事業実施当初から生命保障と損害保障の両方を実施しており、個人の日常生活のうえで必要とされるさまざまな保障・ニーズにお応えできます。

JA共済では、生命・建物・自動車などの各種共済による生活総合保障を展開しています。

＜営農指導事業＞

生産基盤である栽培面積の維持・拡大を図るべく、営農センターにおいて「出向く営農指導」を実施しています。少量多品目の指導体制の強化、「いきいき農業塾」による新規就農者への技術習得支援などに取り組んでいます。また、消費者に信頼される産地づくりのため、トレーサビリティ体制に取り組み、GAP(農業生産工程管理)の導入を進めています。

＜販売事業＞

生産者から消費者へ新鮮で安全・安心な農畜産物をお届けする事業を行っています。対面試食販売の充実、安定した供給体制強化に取り組み、全国に向けてJA鳥取中央ブランドの販売・発信に努めています。また、直売所や消費地において食農教育を実施し、食の文化や地域農業の大切さを伝えています。

＜購買事業＞

○生産資材

各営農センター、資材センターにおいて肥料・農薬・飼料・生産資材等の販売を行っています。また、期限切れ等廃棄農薬の適正な回収処理、及び廃棄プラスチック等のリサイクル・環境保全活動に取り組んでいます。

○生活資材

組合員、地域住民の暮らしに必要な生活用品(日用品・衣料品・耐久資材等)の販売を行っています。共同購入運動等を実践し、組合員が必要とする生活用品を提供する「暮らしの拠点」として、毎日の暮らしを応援する役割を担っています。

＜農業倉庫事業＞

穀物(米・麦・大豆等)の保管業務に取り組み、善良な保管管理の徹底に努めています。

＜加工事業＞

農商工・産官学連携し、地域内農産物を利用した加工品の製造・販売を行っています。

＜利用事業＞

共同利用施設(カントリーエレベーター・ライスセンター・育苗センター・選果場・集出荷場・畜産施設・堆肥施設等)の運営、観光事業などを行っています。

＜生活指導事業＞

女性組織の育成・支援、地域の特徴を生かした加工品の製造・販売、米粉を使った料理の研究・開発などに取り組んでいます。

＜福祉事業＞

「福祉センターひだまり」「安田福祉センターさくら台」「八橋福祉センターなでしこ」において福祉サービスを行っています。また、助け合い組織による「ミニデイサービス」を実施しています。

＜葬祭事業＞

JAメモリアルホール「報恩舎」「福本」にて葬儀施行サービスを行っています。また、「いきいき中央倶楽部」の会員を対象に、お得な割引サービス(葬儀施行割引・ほのぼの旅行割引)を提供しています。

7. 店舗等のご案内

店舗及び事務所名	住 所	電 話 番 号	A T M 設置台数
＜本所・支所・出張所＞			
本所	倉吉市越殿町 1409	(0858) 23-3047	
河北支所	倉吉市上井 320-11	(0858) 26-0541	1
倉吉支所	倉吉市越殿町 1409	(0858) 23-3090	
大鴨支所	倉吉市上古川 170-1	(0858) 28-0841	1
西倉吉出張所	倉吉市西倉吉町 285-1	(0858) 28-3551	1
久米支所	倉吉市横田 150	(0858) 28-0641	1
三朝支所	東伯郡三朝町本泉 371	(0858) 43-0914	1
三徳出張所	東伯郡三朝町片柴 1329	(0858) 43-0836	
竹田出張所	東伯郡三朝町穴鴨 168	(0858) 44-2007	
関金支所	倉吉市関金町大鳥居 201	(0858) 45-3112	
山守出張所	倉吉市関金町今西 1023-1	(0858) 45-2711	
東郷支所	東伯郡湯梨浜町中興寺 378	(0858) 32-2114	
湯梨浜営農センター出張所	東伯郡湯梨浜町長和田 1322-1	(0858) 32-0221	
羽合支所	東伯郡湯梨浜町久留 26-1	(0858) 35-3009	1
泊支所	東伯郡湯梨浜町園 2202-1	(0858) 34-2511	
北条支所	東伯郡北栄町江北 792-2	(0858) 36-5346	
大栄支所	東伯郡北栄町由良宿 561	(0858) 49-1159	1
栄出張所	東伯郡北栄町亀谷 285	(0858) 37-3421	1
東伯支所	東伯郡琴浦町徳万 558-1	(0858) 53-1615	1
下郷出張所	東伯郡琴浦町鋤 474	(0858) 53-2725	1
赤碕支所	東伯郡琴浦町赤碕 1997-1	(0858) 55-1021	
以西出張所	東伯郡琴浦町高岡 470	(0858) 55-7211	
＜A T Mのみ設置＞			
旧ポプラ福吉店	倉吉市福吉町 2-1533-1	—	1
倉吉市役所	倉吉市葵町 722	—	1
オムロン	倉吉市巖城 1005	—	1
旧倉吉支所	倉吉市駄経寺町 2-8-1	—	1
旧上井支所	倉吉市福庭町 1-365	—	1
旧西郷支所	倉吉市八屋 150-1	—	1
パープルタウン	倉吉市山根 557-1	—	1
A コープ関金店	倉吉市関金町関金宿 263-1	—	1
旧 A コープ東郷店	東伯郡湯梨浜町中興寺 400-3	—	1
ポプラ東伯中北条店	東伯郡北栄町江北 786-1	—	1
A コープ下北条店	東伯郡北栄町北尾 517-8	—	1
プラッツ中央	東伯郡琴浦町逢東 806	—	1
八橋福祉センターなでしこ	東伯郡琴浦町八橋 1391-1	—	1
ポプラ J A 古布庄店	東伯郡琴浦町古長 268-3	—	1
A コープ赤碕店	東伯郡琴浦町赤碕 1112-1	—	1

鳥取中央農業協同組合

〒682-0867 鳥取県倉吉市越殿町 1409 番地

TEL (0858) 23-3000(代) FAX (0858) 23-3070

HP <http://www.ja-tottorichuou.or.jp>